

開催趣旨

シンポジウム「日本社会における韓国フェミニズム小説ブーム～『82年生まれ、キム・ジョン』を研究する」

日韓間の政治・外交関係が「戦後最悪」と言われる最中でも、若者世代や女性を中心とした韓流ブームの勢いは持続してきた。なかでも注目すべき点は、世界17ヵ国で翻訳された『82年生まれ、キム・ジョン』ブームである。日本でもこれまで20万部以上のベストセラーとして読まれている。これを機に、他の韓国現代小説も次々と日本語に翻訳され、「K文学」というジャンルが登場した。

他方、『一連の流れは、その後も「K文学」という枠組みを中心に消費されているものの、研究者による視点はそれほど言説化されていない。学術的検討が必要である。

本シンポジウムでは、『82年生まれ、キム・ジョン』を軸に、K文学、女性運動、家族社会学、ジャーナリズムなど多角的な視点で検討し、今後の韓国研究にとっての課題の発掘を試みたい。